

病害虫防除技術情報第2号

平成22年4月16日

三重県病害虫防除所

ネギのさび病が多発していませんか？

- 1 対象作物 ネギ
- 2 病害虫名 さび病
- 3 発生状況 多い

昨年12月において発生がやや多い状況だったため、春先の発病が心配されていましたが、4月に入って多くなってきました。

調査地点	発病株率(%)	
	3月2日調査	4月5日調査
伊勢市東豊浜1	22	26
伊勢市東豊浜2	2	38
伊勢市東豊浜3	0	32
伊勢市東豊浜4	18	12
平均	10.5	27.0
平年	12.2	4.9

平年値は3月は最近4年間、4月は10年間の平均。

4 本病の特徴と今後の予想

- (1) 4月9日発表の1か月予報(天候)で、天気は周期的に変わり、平年に比べて曇りや雨の日が多いとされているので、発生しやすい条件(適温15~20℃、最適湿度100%)になります。ただし、期間の前半を中心に気温がかなり低くなると予想されているので、寒い間は発病がやや抑えられると考えられます。
- (2) さび病菌はかびの一種で、ネギのほか、タマネギ、ニンニク、ニラ、ラッキョウなどにも寄生します。
- (3) 春(4月~6月)と秋(10月~12月)の年2回発生します。盛夏や厳冬時には一時的に終息します。
- (4) 肥料(追肥)が多く、作物内の窒素含量が多いほど発病が多くなります。

5 防除対策

- (1) 発生が激しくなってからでは十分な防除効果は得られません。早めの防除が大切です。
- (2) 薬液がかかりやすくなるよう、薬剤によっては展着剤を加用してください。
- (3) 農薬は、ラベルの表示を確認して正しく使用してください。